

投稿の手引き

第1版(暫定版) 1990年3月作成

第2版(暫定版) 1995年7月作成

情報知識学会誌では創刊号から編集・印刷にSGML (Standard Generalized Markup Language)方式を採用しています。SGMLはISO規格8879またJIS規格X 4151で、文書データベース作成・保守・交換の技術として、電子出版だけでなく、マニュアルなど技術文書管理にも使われてきましたが、最近では、ネットワークを使ったコンカレント・エンジニアリングから電子商取引まで、正に産業を支える基盤技術になろうとしています。もっとも、SGML方式に従った文書を作るには多少手間が掛かるため、この投稿の手引きの中の「原稿の作成法」については第1版以来、投稿者が通常使われているワープロやワープロソフトで投稿原稿を作れるように工夫してきました。第2版では一層の簡略化を目指しています。そのため今後、仕様が改善されることもありますので、暫定版としてあります。なお、原稿の種類、査読と採否、原稿の構成など基幹部分は第1版以来変更ありません。

1) 原稿の種類

論文(原著論文)、総説、解説などがあり、原稿には投稿原稿と依頼原稿とがあります。原稿は日本語または英語で書いてください。主題は本学会の対象とすることであれば特に限定しません。

2) 査読と採否

論文の採否は、査読委員の意見を基に編集委員会で決定し、著者に通知します。また、内容の改善を求めることもあります。

論文以外の原稿については査読の結果、表現の分かりやすさなどの点から修正をお願いすることがあります。

3) 原稿の構成

表題(和文と英文)、著者名(和文表記と英文表記)、著者所属(和文表記と英文表記)、要約(和文と英文)、本文(和文または英文)、文献リスト、注、表、図など。

4) 原稿の作成法

原稿のうち、図表以外のテキスト部分は3.5インチFD(2HDまたは2DD)とその紙出力(2部、うち1部は査読用)で、図や表は紙(2部)でお出し下さい。

テキスト部分のファイル形式は、

a) MS WordやWordPerfectのRTF(Rich Text Format)

b) MS-DOSのテキスト形式、

c) OASYS文書形式、

の何れかをお願いします。

なお、使用された機種、ソフトウェアの名前を紙に書いて、FDに添付してください。

5) 原稿の送付先

学会事務局でも結構ですが、編集担当の石塚まで直接お送り下さい

〒305 茨城県つくば市春日 1-2

図書館情報大学図書館情報学部 石塚英弘

(封筒に「情報知識学会誌原稿在中」とお書きください)

6) 問い合わせ先

編集担当の図書館情報大学の石塚英弘に、

E-mail: ishizuka@ulib.ac.jp あるいは、

FAX: 0298-52-4326(研究事務局気付)または

0298-52-1234(庶務課気付)

をお願いします。